

燕市立燕東小学校 学校だより

令和7年6月20日

No. 3

↓学校ホームページ



あすなろ



一人一人を大切にするために

校長 鈴木 華奈子

6月の児童朝会。学年代表の子どもたちが全校の前で発表します。

「私たちは、一人一人を大切にするためにいつも3つのことに取り組んでいます」

子どもたちからは、クラスや学年で取り組んでいくことを堂々と話していきます。心があったかくなる

「ふわふわ言葉」、相手の気持ちを考えた「言葉のキャ

ッチボール」、その人をハッピーにするための行いをそっとやる「エンジェルさん」クラス・仲間のことを話し合う「クラス会議」。たくさんの取組が紹介されました。そこには、子どもたちの「人任せではなく、自分でやるんだ!」、「あったかいつながりで 安心や幸せをみんなで作りたい」の思いが溢れていました。

日々の仲間との関わりの中、子どもたちは、うれしいこと、楽しいこともあれば、戸惑うこと、困ることにも出会います。子どもたちは、互いの思いを受け止め合い、自分の言動を振り返り、よりよいつながり方を考えることを繰り返します。その中で、「一人一人を大切にする」とは何かを深めていきます。これからどうすればよいか・何ができるのか、その都度、子どもたちが共に考え、一步一步進めていけるよう、おうちの方とともに支えていきたいと思います。

6月から燕東小学校に新たに着任されたお二人をご紹介します。



お二人とも全学年の子どもたちの学習や活動に関わってくださいます。これからもよろしくお願いいたします。

運動会、ご声援ありがとうございました！

体育主任

5月24日（土）に令和7年度燕東小学校運動会が行われました。「最後まで正々堂々やりきろう！一致団結束っ子！」のスローガンのもと、赤組も白組も応援や競技に力いっぱい取り組みました。応援合戦では、グラウンドに響き渡る大きな声と息のそろった振り付けで大きな感動を生みました。競技では、東っ子全員が自分の目標に向かって一生懸命ベストを尽くそうとする姿がとても輝いていました。今年度は、優勝は白組、応援賞は赤組に贈られました。閉会式の後、子どもたちは「楽しかった！」「来年も応援リーダーにチャレンジしたい！」と、目を輝かせ、自信に満ち溢れた表情をしていました。運動会で得た貴重な経験を、これからの学校生活に生かして行ってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様からの応援とご協力ありがとうございました。



地域に学び 地域とともに歩む

燕東小学校では、学校教育目標「かしこく やさしく たくましい子」の実現に向け、「ふるさと燕を愛し、自分の考えを伝える子ども」の育みを中核として教育活動に取り組んでいます。今年度も、各学年の総合的な学習の時間や生活科の時間を活用して「地域教育プログラム」を実施しています。

先月、第1回学校運営協議会を開催しました。例年、「地域教育プログラム」の実施にあたり、地域コーディネーターからお話を聞いたり、地域の方から意見をいただいたり、地域で活躍している方々を紹介していただいたりするなどして、子どもたちの活動がよりよくなるように話し合いをしています。

昨年度から始まった「コミュニティースクール」制度（16日配付「笑楽好」参照）により、子どもたちの地域での学びをより一層充実させていきたいと考えています。これらの取組についてご理解をいただき、ご支援をお願いいたします。

地域連携担当

